



# 編さんだより

～第8回～

## あのごろけいせん

～過去の広報誌をご紹介～  
その5

### ミステリー列車・王塚古墳殺人事件

#### 真犯人はだれだ！

桂川発桂川行き。二百三十人の参加者を乗せたミステリー列車が、十時四十四分桂川駅を出発。

4両編成のミステリー列車「名探偵いっぱい号」

**ミステリー列車・王塚古墳殺人事件**

真犯人はだれだ！

桂川発桂川行き。二百三十人の参加者を乗せたミステリー列車が、十時四十四分桂川駅を出発。

時間十四分、名探偵いっぱい号が桂川駅を静かに出発する。十一月二十五日に開かれた、ミステリー列車・王塚古墳殺人事件。王塚古墳で文化財担当者が殺され、青銅の剣が盗まれたという仮定の事件をもとに、二百三十人の参加者と七人の容疑者を乗せた列車が桂川駅を出発。博多駅、原田駅を経由して再び桂川駅へ帰って来る約三時間のトライアングルの旅。

その間、主催者からのヒントや劇団員が提供する七人の容疑者の服装や言動から、真犯人を推理するというすしじがき。途中野駅に下車して、容疑者へのインタビューなども行われました。

結果は主催者の子想をはるかに超えた、百六十一人が正解でした。帰着後、桂川駅広場でジャンケンゲームを行い、

をほじめ五人に名探偵賞が贈られました。

司金の真犯人を究明

が参加者を前に

今回は平成2年12月1日発行の記事を紹介します。

このミステリー列車は町政施行50周年記念事業の最後を飾る、「古代の謎フェスティバル'90」イベントの一つとして行われました。

記事には、「十時四十四分、名探偵いっぱい号が桂川駅を静かに出発する。十一月二十五日に開かれた、ミステリー列車・王塚古墳殺人事件。王塚古墳で文化財担当者が殺され、青銅の剣が盗まれた」という仮定の事件をもとに、二百三十人の参加者と七人の容疑者を乗せた列車が桂川駅を出発。博多駅、原田駅を経由して再び桂川駅へ帰って来る約三時間のトライアングルの旅。」と記載されています。

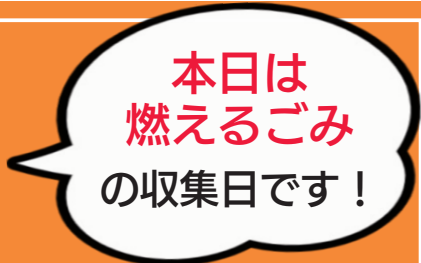
ミステリー列車は平成5年までに4回開催されました。

当時の「広報けいせん」が気になる方は桂川町立図書館に保管されていますのでぜひ、ご覧ください。

※黒塗りの部分は個人名を伏せて掲載しております。

# LINEで ごみの日 をお知らせ！

桂川町公式LINEに、お住まいの地区のごみ収集日をお知らせする機能が追加されました！  
公式LINEでは、他にも町からのお知らせを発信していますので、ぜひご登録ください！



登録・詳細はこちら▼



▲公式LINE登録



▲ごみの日お知らせ詳細について